

## 高島ビジネスプランオーディション受賞者決定

高島市では、地域資源を活かした事業や地域に貢献する取り組みを掘り起こし、その立ち上げを支援する「高島・ビジネスプランオーディション」を開催しています。第5回目となる今回のグランプリと奨励賞が決定しました。

《グランプリ》  
 (有)よしうめ 鱧彩堂事業部 梅村 守さん  
 高島の味を手のひらサイズに凝縮!  
 「近江米を使ったライスバーガーの製造販売」  
 ～近江米バーガー茶漬け(うなぎ)～

《奨励賞》  
 自然農法研究会 篠原 豊さん  
 都市との交流を通じた自然農法  
 「放牧型養豚経営と食肉販売の組み合わせから  
 将来はレストランまで」

《奨励賞》  
 自然の中のカフェ「カフェコティ」 中村フミコさん  
 地域の食材、旬の野菜を主としたメニューを  
 カフェで提供



### 高島ビジネスフォーラム開催します!

受賞者のビジネスプランを地域の方に紹介する「高島ビジネスフォーラム」を開催します。基調講演では、本田技研工業のCITY・FIT開発車体設計プロジェクトリーダーとして活躍された本間日義(ほんま ひよし)さんに、ヒット商品を生み出す秘訣についてお話しいただきます。お誘い合わせのうえぜひお越しください。

▼日時 2月6日(日) 13時30分～17時  
 ▼場所 安曇川公民館 ふじのきホール  
 ▼内容  
 《第1部》  
 講演「『ホンダFIT』ヒット商品開発の秘密」  
 講師 本間 日義さん  
 話題提供  
 「地域資源を活用し未来を拓く  
 ～しが新事業応援ファンド助成金～」  
 講師 (財)滋賀県産業支援プラザ  
 経営支援部 船越英之さん

《第2部》  
 受賞された方々によるビジネスプラン発表、表彰  
 ・発表者：梅村 守さん、中村フミコさん、  
 篠原 豊さん

▼入場料 無料  
 ▼申込方法 電話またはファックス  
 (当日参加可能)

商工振興課  
 ☎(25) 8514 FAX(25) 8518

### 歳入歳出補正予算

区分	今回補正額
一般会計	14億8,700万円
特別会計	1億666万円
事業会計	△6,471万円
予算総計	15億2,894万円

### 一般会計歳入予算の主な内訳

区分	補正額
市税	800万円
使用料及び手数料	△215万円
財産収入	252万円
繰入金	8,853万円
地方交付税	2億円
国庫支出金	3,781万円
県支出金	10億5,636万円
市債	6,850万円
その他	2,741万円
合計	14億8,700万円

※1万円未満を切り捨てしているため  
合計が一致しない場合があります

### 有害鳥獣対策事業

**908万円**  
 今年度多数の目撃が報告されたクマに関する対応費用を増額するほか、ニホンジカの個体調整数の追加割当に伴い狩猟期間外の捕獲頭数を2,200頭から2,600頭に増やすものです。

平成22年度12月補正予算は、人事院勧告に基づく給与改定に関連し、市職員の間末・勤勉手当の支給割合引き下げに伴う減額のほか、公立高島総合病院の改築に合わせて近江高島駅のバリアフリー化事業(エレベーター設置、障害者対応型トイレ設置)を実施します。また、深刻な病状となりやすい子宮頸がん・ヒブ(髄膜炎)・肺炎球菌の難病に対し、国の動向に合わせて予防接種を個人負担なしで受けていただけるように予算計上しました。

その他、ニホンジカやクマの有害鳥獣対策、農作物の分野で高島の名前を広めていくための地域特産物定着促進事業やバス路線の見直しに伴う公共交通対策事業に予算計上しています。概要は次のとおりです。

### 予防接種事業 (子宮頸がん・ヒブ・肺炎球菌)

**4,047万円**  
 深刻な病状となりやすい子宮頸がん・ヒブ(髄膜炎)・肺炎球菌に対し予防接種を個人負担なしで接種していただけるようになります。

《対象者》  
 ・子宮頸がん  
 中学1年～高校1年の女子  
 1,050人  
 ・ヒブ(髄膜炎)  
 0歳～4歳の乳幼児  
 1,941人  
 ・肺炎球菌  
 0歳～4歳の乳幼児  
 1,941人

### JR近江高島駅 バリアフリー化補助金

**1億3,200万円**  
 公立高島総合病院の改築に合わせて近江高島駅にエレベーターと障がい者対応型トイレを設置します。高齢者や障がい者の方にも安心して使っていただける駅にします。

### 地域特産物定着促進事業

**583万円**  
 地域特性を活かした特産物の定着を図る中で、そば、いちじく等の作付けの増加に対応するため作付け拡大の支援を増額します。また、農作物の分野で高島の名前を広め販売促進を図るため、高島を代表する農産物および加工品を認証する制度をつくるための準備経費を計上します。

### 公共交通対策事業

**583万円**  
 バス路線の見直しを行い、平成23年4月1日から新交通体系に移行して運行するため、バス停留所の標柱など準備経費を計上します。

4月1日から  
**高島市環境センターへの  
 持ち込みごみは  
 有料になります**

現在高島市環境センターでは、燃えるごみ(市の指定袋に入っていない場合)は10kg5円、それ以外の粗大ごみなどは、無料で受け入れをしていますが、これらの受け入れには別途人件費等の経費が必要です。このことから、平成23年4月から直接持ち込まれるごみの重さによって手数料をいただくこととなりました。

● **誰が対象?**  
 環境センターにごみを持ち込まれるすべての方が対象です。個人、事業者は問いません。

● **どんなごみが対象?**  
 燃えるごみ、燃えないごみ、資源ごみ等環境センターへ持ち込まれるすべてのごみが対象です。

● **いくら払うの?**  
 10kgにつき100円です。(直接ごみの重さを量るのではなく、自動車の重量をごみを降ろす前と降ろした後に量り、その差でごみの重さを出します。)10kg未満の場合は10kgとして、10kg以上の場合は四捨五入となります。環境センターでごみを搬入した時に支払っていただきますので、現金をお持ちください。

**環境センターでの流れ**

- ① 受付で申請書を記入
- ② 計量
- ③ ごみの搬入
- ④ 再度計量
- ⑤ 手数料の支払い

※受付で車の重量を量りますので、信号に従って進んでください。  
 ※持ち込めるごみの種類などは、これまでと変わりません。

環境政策課 ☎(25) 8123